

「はたらき」を化学する

# 2009年度4－9月期 決算説明資料

三洋化成工業株式会社

代表取締役社長 家永 昌明

<http://www.sanyo-chemical.co.jp/>

コード番号：4471



## <注意事項>

この資料に記載している金額は単位未満を切り捨てで、その他、比率等は単位未満を四捨五入しております。

当該年度と前年度では適用される会計基準が異なっておりますが、参考情報として前年度比の増減額および増減率を記載しております。

## <免責事項>

この資料には、2009年11月16日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

## <IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社 広報部

TEL 075-541-4312

FAX 075-551-2557

E-mail [pr-group@sanyo-chemical.com](mailto:pr-group@sanyo-chemical.com)

# 会社概要

**創 立**：1949(昭和24)年11月

**本 社**：京都市東山区

**国内営業所**：東京、大阪、名古屋、広島、福岡、富山

**国内工場**：名古屋、鹿島、京都、川崎(サンケミカル)

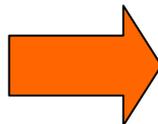
**従業員数**：1,793名(連結)[2009年9月30日現在]

**事業内容**：約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス  
(機能化学品)の製造販売

# 製品分類の変更

化学的組成による分類 → 用途による分類

- ・界面活性剤
- ・ウレタン関連製品
- ・親油系高分子薬剤
- ・親水系高分子薬剤
- ・特殊化学品
- ・非化学品、技術収入他

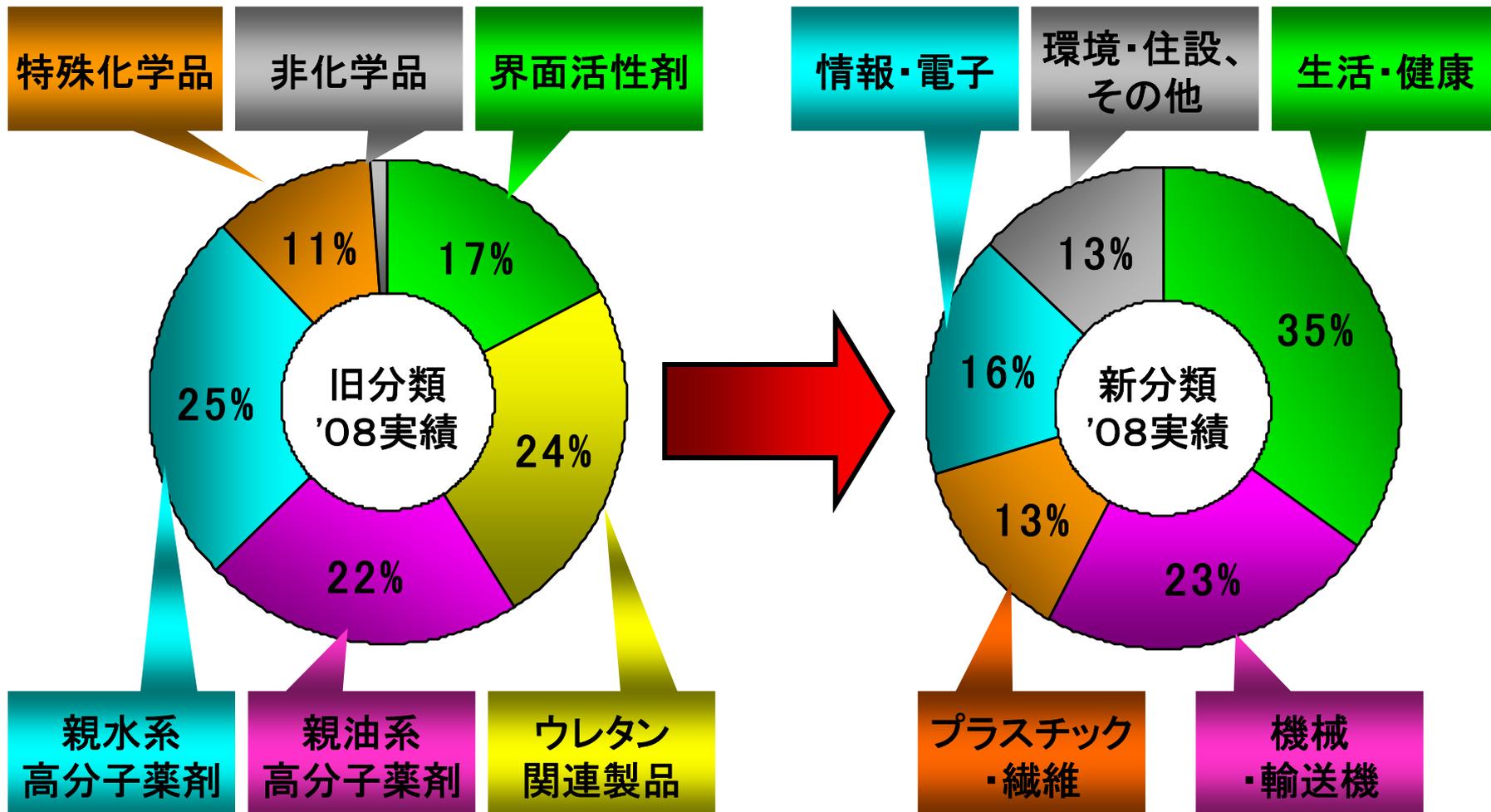


- ・生活・健康産業関連
- ・機械・輸送機産業関連
- ・プラスチック・繊維産業関連
- ・情報・電気電子産業関連
- ・環境・住設関連、その他

# 新しい製品分類と主な製品

分類	主 な 製 品	
生活 ・健康	洗剤・洗浄剤、ヘアケア製品用界面活性剤、高吸水性樹脂、人工腎臓用ポッティング剤、医薬品原料	 
機械 ・輸送機	自動車内装表皮材用ウレタンビーズ、ポリウレタンフォーム原料、潤滑油・燃料油用添加剤、	 
プラスチック ・繊維	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、塗料用樹脂、人工・合成皮革用ウレタン樹脂、ガラス繊維用薬剤、繊維製造用薬剤、	 
情報 ・電気電子	重合トナー中間体、トナーバインダー、アルミ電解・電気二重層コンデンサ用電解液、半導体加工用薬剤、UV・EB硬化樹脂	 
環境・住設、 その他	廃水処理用高分子凝集剤、ポリウレタン断熱材原料、泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤、技術収入	 

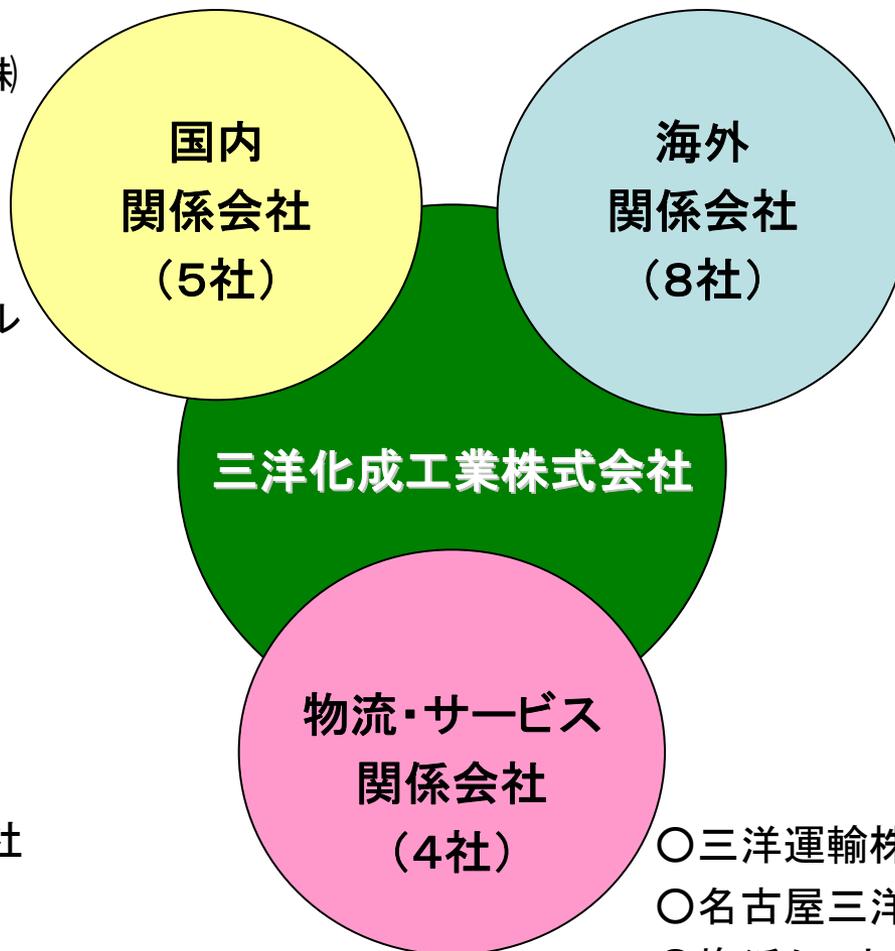
# 売上高の構成



# 産業分野別主要製品(新分類)

大分類	中分類	主要製品
生活・健康 産業関連	生活産業	洗剤・洗浄剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤、 殺菌消毒剤・抗菌剤
	医療・健康産業	高吸水性樹脂、医薬品原料(局方または薬添規収載品)、 EIA(酵素免疫測定法)用臨床検査薬、人工腎臓用ポッティング材
機械・輸送機産業関連		自動車内装表皮材用ウレタンビーズ(TUB)、ポリウレタンフォーム原料 潤滑油添加剤、燃料油添加剤、水溶性切削油、非ハロゲン系洗浄剤、 合成潤滑油ベース、デザインモデル製作用盛り付け樹脂
プラスチック・繊維 産業関連	プラスチック産業	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、 ポリウレタンエラストマー原料、塗料用樹脂、モデル用合成木材
	繊維産業	繊維製造用薬剤、ガラス繊維用薬剤、 人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂
情報 ・電気電子 産業関連	情報産業	重合トナー中間体(PEB)、トナーバインダー
	電気電子産業	UV・EB硬化樹脂、アルミ電解コンデンサ用電解液、 電気二重層コンデンサ用電解液、半導体加工用薬剤
環境・住設関連、その他		廃水処理用高分子凝集剤、ポリウレタン断熱材原料、 水膨張性シール材、泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤

# 三洋化成グループ



- Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.
- SANAM Corp. (米国)
- Sanyo Chemical & Resins, LLC (米国)
- Sanyo Chemical Texas Industries, LLC (米国)
- Sunrise Chemical LLC (米国)
- 三洋化成精細化学品 (南通) 有限公司
- 三大雅精細化学品 (南通) 有限公司
- 三洋化成(上海)貿易 有限公司

- 三洋運輸株式会社
- 名古屋三洋倉庫株式会社
- 塩浜ケミカル倉庫株式会社
- 株式会社サンリビング

- サンダイヤポリマー(株)
- サンノプロ(株)
- サンケミカル(株)
- サンアプロ(株)
- (株)サン・ペトロケミカル

- 連結子会社
- 持分法適用会社

## 国内連結子会社(4社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
サンダイヤポリマー(株)	SDP	三洋化成工業(株) 60% 三菱化学(株) 40%	高吸水性樹脂の製造販売
サンノプロ(株)	SNL	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤の製造販売
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業(株) 50% 新日本石油(株) 50%	ウレタンフォーム原料などの製造販売
サンアプロ(株)	SA	三洋化成工業(株) 50% エアー・プロダクツ 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、 ウレタン化反応触媒などの製造販売

# 海外連結子会社(7社)

会社名	所在国	略号	議決権所有割合		事業内容
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業(株) 豊田通商(株)ほか	89% 11%	界面活性剤、ウレタン樹脂などの製造販売
SANAM Corp.	米国	SANAM	三洋化成工業(株)	100%	米国での統括会社
Sanyo Chemical & Resins, LLC	米国	SCR	SANAM Corp.	100%	トナー樹脂、ウレタン樹脂などの製造
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corp.	100%	ウレタンビーズの製造
三洋化成精細化学品(南通)有限公司	中国	SKN	三洋化成工業(株)	100%	界面活性剤、ウレタン樹脂などの製造販売
三大雅精細化学品(南通)有限公司	中国	SDN	サンダイヤポリマー(株)	100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成(上海)貿易有限公司	中国	SCST	三洋化成工業(株)	100%	化学品の輸出入貿易、中国市場の調査・販売関連業務

# 持分法適用会社(6社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業(株) 50% 新日本石油(株) 50%	合成ゴム原料の製造販売
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. 50% ニッセキ・ケミカル・テキサス 50%	合成ゴム原料の製造販売
三洋運輸(株)	三運	三洋化成工業(株) 100%	運送業
名古屋三洋倉庫(株)	名三倉	三洋化成工業(株) 100%	倉庫業
塩浜ケミカル倉庫(株)	塩ケミ	三洋化成工業(株) 50% 新日本石油(株) 50%	倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業(株) 100%	不動産、保険・旅行代理店業ほか

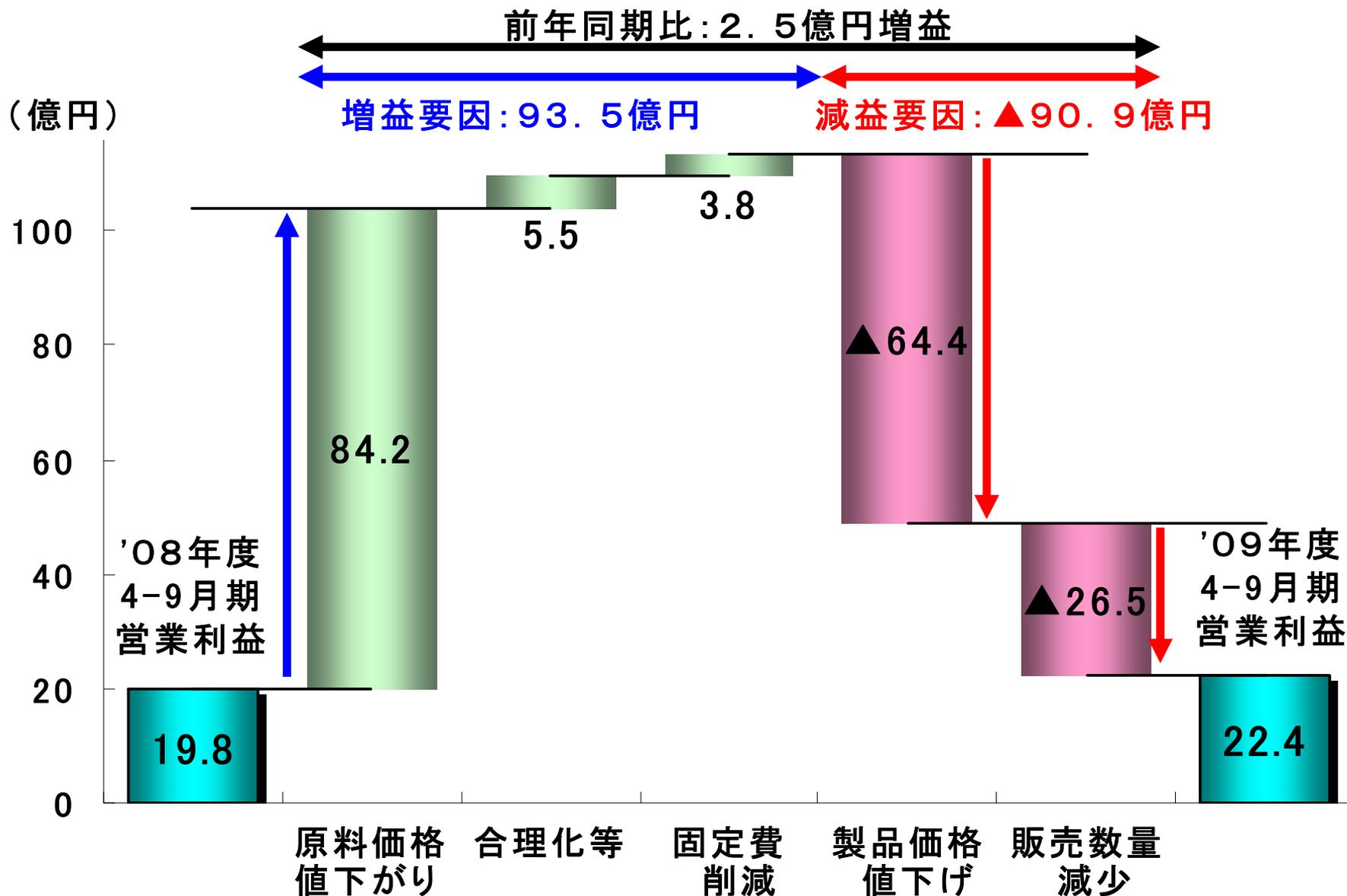
# 連結 '09年度4-9月期業績

金額は切り捨て、比率等は四捨五入

(億円)

	'09年度 4-9月期	'08年度 4-9月期	前年同期比		
			増減額	増減率(%)	増減要因
売上高	553.7	710.4	▲156.7	▲22	需要減
営業利益	22.4	19.8	2.5	13	売買バランス改善、 不況対策
経常利益	21.6	23.1	▲1.5	▲7	持分法投資損
純利益	8.7	12.0	▲3.3	▲28	少数株主利益

# 連結営業利益の前年同期比増減要因



# 連結利益の前年同期比増減要因

(億円)

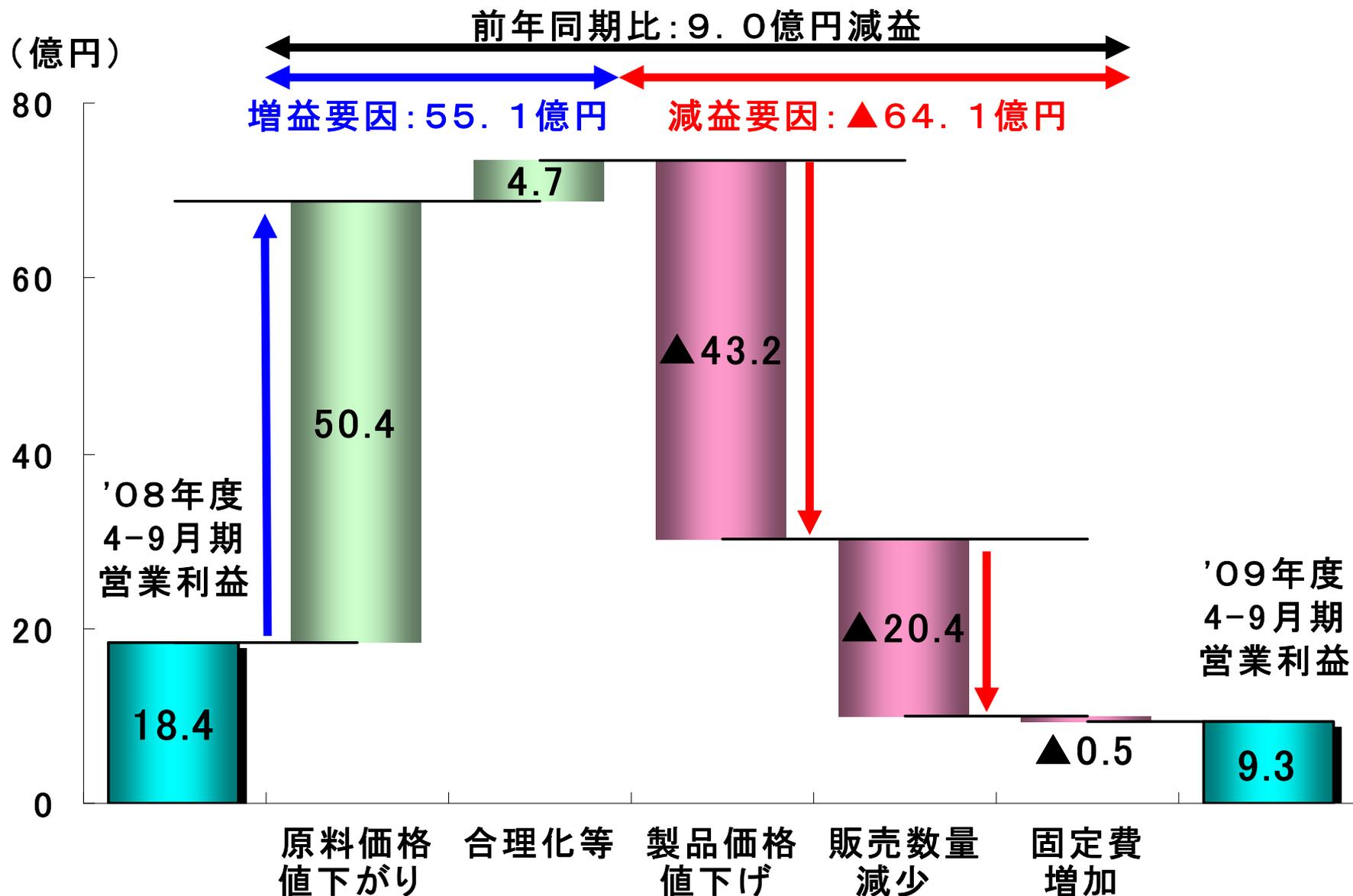
	2009年度 4-9月期	2008年度 4-9月期	前年同期比 増減額
営業利益	22.4	19.8	2.5
持分法投資損益	▲2.4	0.8	▲3.3
為替差損益	0.1	0.7	▲0.6
その他営業外収支	1.4	1.6	▲0.2
経常利益	21.6	23.1	▲1.5
減損損失	—	—	—
固定資産除却損	▲0.9	▲0.7	▲0.2
投資有価証券による損益	0.1	▲1.3	1.5
その他特別損益	▲0.4	0.0	▲0.4
税金等調整前純利益	20.2	21.0	▲0.7
法人税等支払いなど	▲7.3	▲8.6	1.2
少数株主利益控除	▲4.1	▲0.2	▲3.8
純利益	8.7	12.0	▲3.3

# 単体 '09年度4-9月期業績

(億円)

	'09年度 4-9月期	'08年度 4-9月期	前年同期比		
			増減額	増減率(%)	増減要因
売上高	385.3	530.3	▲145.0	▲27	需要減
営業利益	9.3	18.4	▲9.0	▲49	需要減
経常利益	16.6	28.5	▲11.9	▲42	為替差損、 受取配当金減少
純利益	11.9	18.9	▲6.9	▲37	法人税等

# 単体営業利益の前年同期比増減要因



# 単体利益の前年同期比増減要因

(億円)

	2009年度 4-9月期	2008年度 4-9月期	前年同期比 増減額
営業利益	9.3	18.4	▲9.0
受取配当金	5.8	6.8	▲1.0
為替差損益	▲1.5	0.9	▲2.4
その他営業外収支	2.9	2.3	0.5
経常利益	16.6	28.5	▲11.9
固定資産除却損	▲0.8	▲0.6	▲0.1
投資有価証券による損益	0.1	▲1.3	1.5
その他特別損益	▲0.4	0.0	▲0.4
税金等調整前純利益	15.4	26.5	▲11.1
法人税等支払いなど	▲3.4	▲7.5	4.1
純利益	11.9	18.9	▲6.9

# '09年度4-9月期連結貸借対照表

(億円)

	2009年 9月30日	2009年 3月31日	増減額	主な増減要因:( )内は増減額
流動資産	610	528	82	現預金増加(80)
固定資産	729	710	19	投資有価証券時価評価上昇(37)
資産合計	1,340	1,239	101	
流動負債	332	260	72	買掛金等増加(54)、短期借入金増加(23)、
固定負債	185	193	▲7	長期借入金減少(▲5)、 退職給付引当金減少(▲2)
負債合計	518	453	64	
株主資本	775	772	2	利益剰余金増加(2)
評価・ 換算差額等	22	▲7	30	株価回復により評価益増加(26)、
少数株主持分	24	20	3	SDPグループの業績回復(3)
純資産合計	822	785	36	
負債・純資産合計	1,340	1,239	101	

# '09年4-9月期度連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	'09年度 4-9月期	'08年度 4-9月期	増減額	主な増減要因:( )内は増減額
営業活動CF	<b>121</b>	<b>39</b>	<b>81</b>	
税金等調整前純利益	20	21	▲0	} 運転資金(61)
減価償却費	38	39	▲0	
売上債権の減少	▲6	▲14	7	
棚卸資産の減少	4	▲28	32	
仕入債務の増加	52	31	20	
その他	11	▲9	20	法人税(7)
投資活動CF	<b>▲48</b>	<b>▲46</b>	<b>▲1</b>	固定資産(▲4)、投資有価証券(1)、貸付金(1)
フリーCF	<b>73</b>	<b>▲7</b>	<b>80</b>	
財務活動CF	<b>8</b>	<b>▲9</b>	<b>17</b>	短期借入金(17)、長期借入金(▲2)、減配(2)
現金及び現金同等物 増加額	<b>80</b>	<b>▲16</b>	<b>97</b>	
現金及び現金同等物 残高	<b>151</b>	<b>99</b>	<b>51</b>	

# 関係会社 '09年度4-9月期業績(単純合算)

## 連結子会社11社

(億円)

	'09年度 4-9月期	'08年度 4-9月期	前年同期比		
			増減額	増減率(%)	増減要因
売上高	269.2	336.1	▲66.8	▲20	製品価格低下
営業利益	12.9	0.8	12.0	—	売買バランス改善
経常利益	11.4	▲0.0	11.4	—	持分法投資損益

## SDPグループ

	'09年度 4-9月期	'08年度 4-9月期	前年同期比		
			増減額	増減率(%)	増減要因
売上高	134.9	139.7	▲4.7	▲3	製品価格低下
営業利益	10.2	▲2.3	12.6	—	需要増、 売買バランス改善
経常利益	11.0	▲2.7	13.7	—	為替差益

# '09年度業績予想

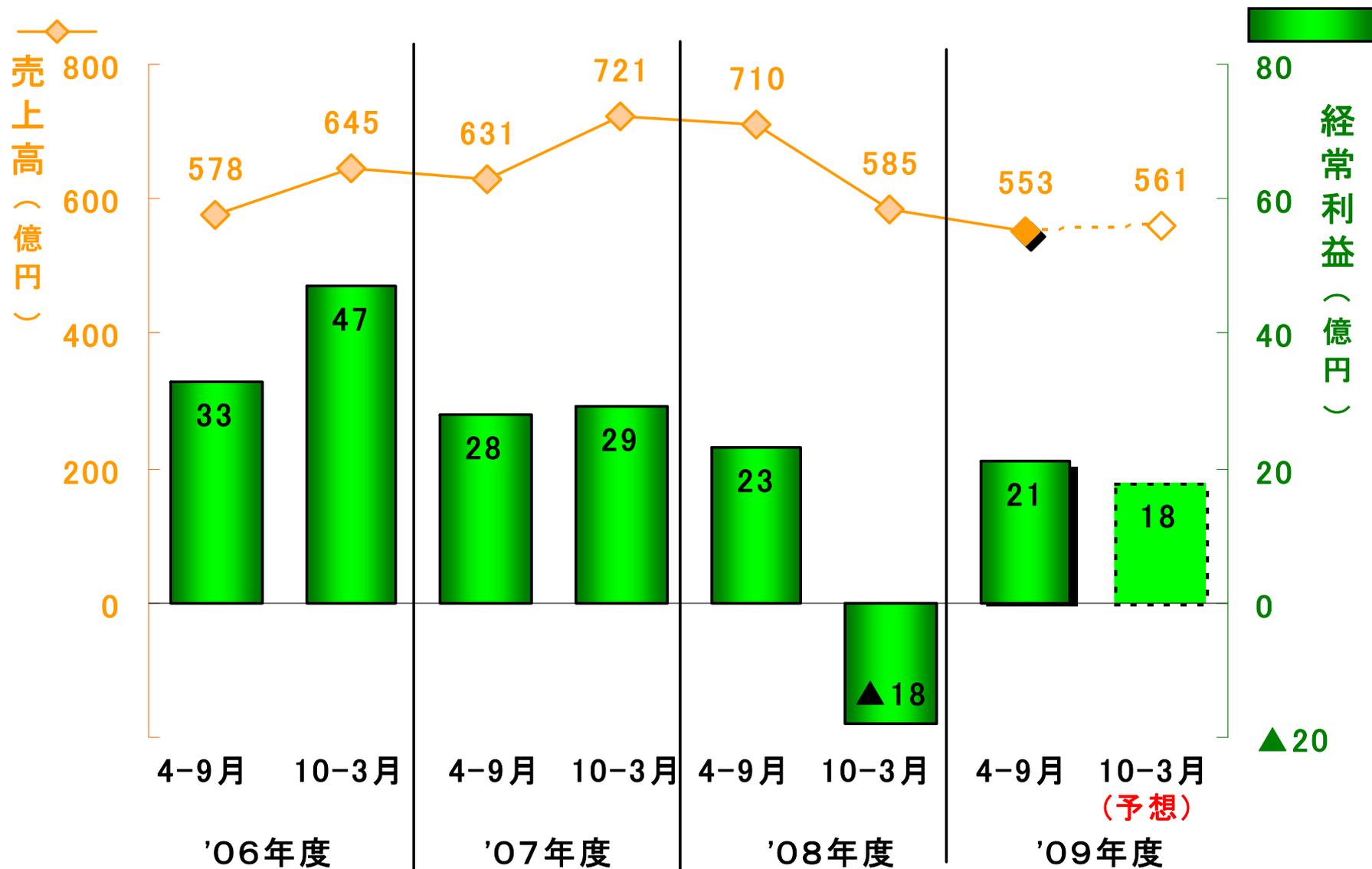
(億円)

連結	'09年度 通期 予想値※	'09年度 4-9月期		'08年度 通期 実績
		実績	進捗率(%)	
売上高	1,115.0	553.7	50	1,295.5
営業利益	42.0	22.4	54	6.4
経常利益	40.0	21.6	54	4.9
純利益	17.0	8.7	51	▲24.0

単体	'09年度 通期 予想値※	'09年度 4-9月期		'08年度 通期 実績
		実績	進捗率(%)	
売上高	775.0	385.3	50	930.2
営業利益	17.0	9.3	55	0.6
経常利益	30.0	16.6	55	16.0
純利益	20.0	11.9	60	1.9

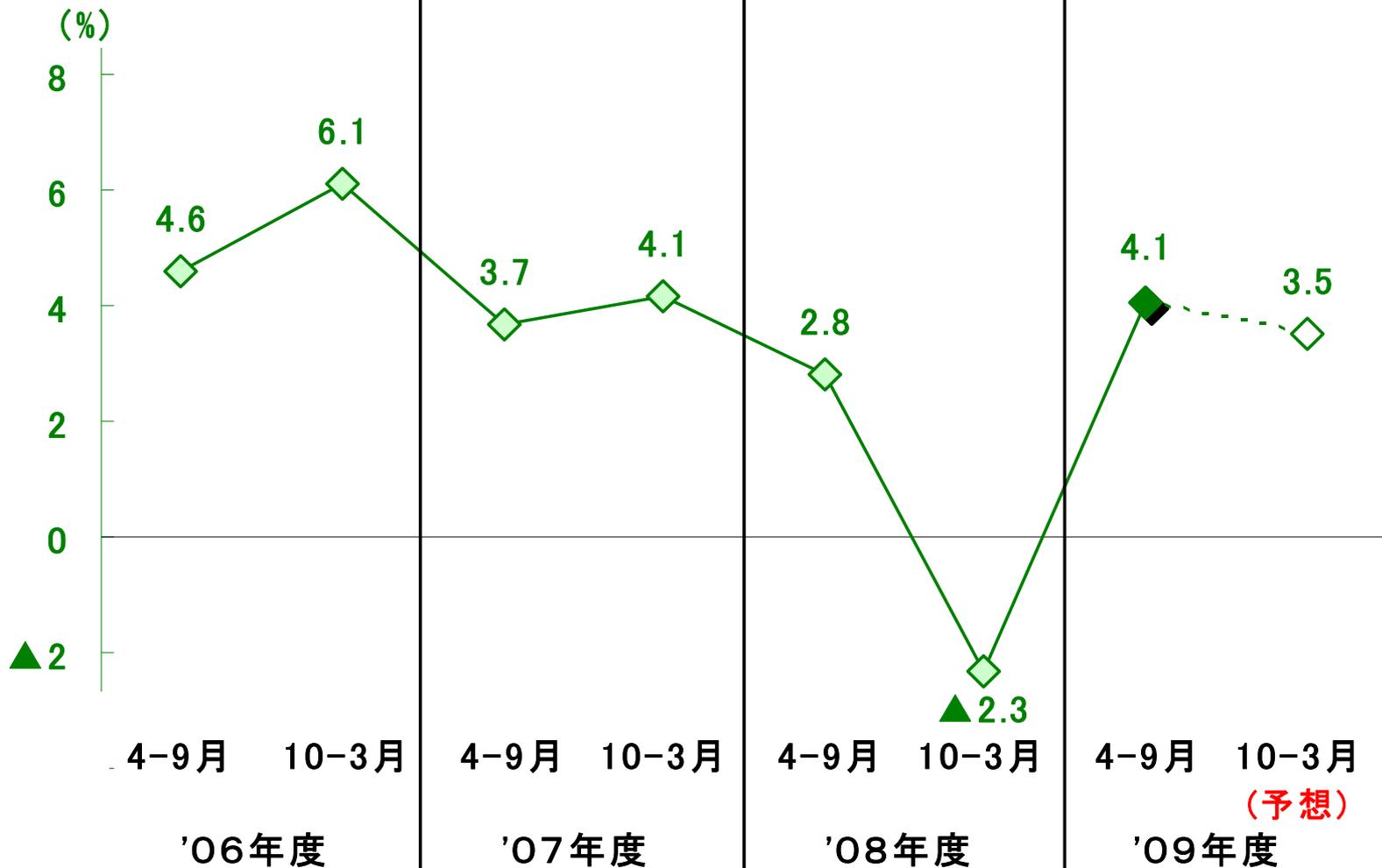
※予想値は10月26日発表値

# 連結業績推移



# 売上高営業利益率推移

売上高  
営業利益率

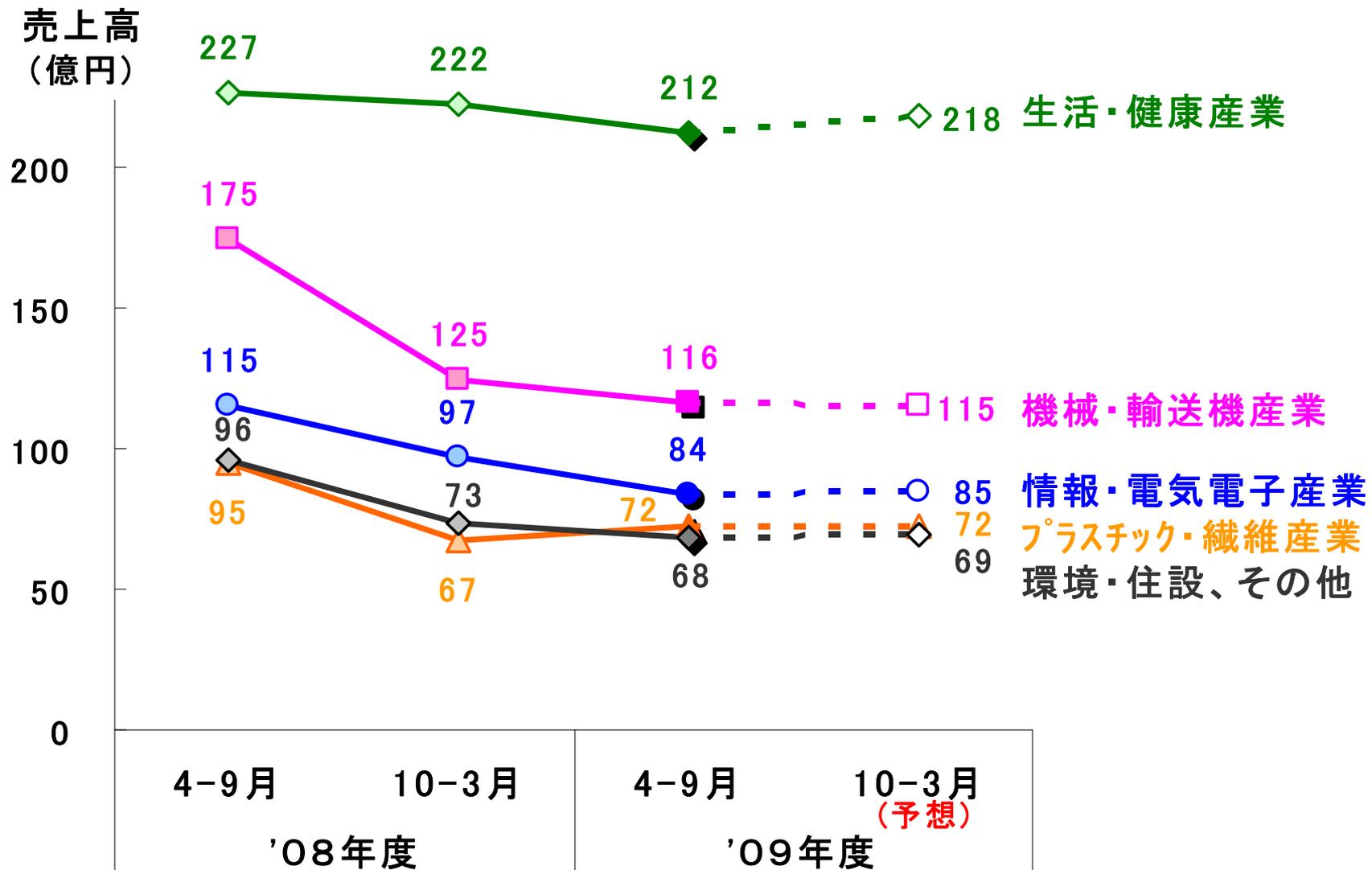


# 連結分野別売上高

(億円)

分野	'09年度 4-9月期	'08年度 4-9月期	前年同期比 増減率(%)
生活・健康産業	212.7	227.9	▲7
生活産業	63.9	76.8	▲17
健康産業	148.7	151.0	▲1
機械・輸送機産業	116.3	175.4	▲34
プラスチック・繊維産業	72.2	95.1	▲24
プラスチック産業	44.9	57.4	▲22
繊維産業	27.2	37.6	▲28
情報・電気電子産業	84.1	115.2	▲27
情報産業	58.3	73.9	▲21
電気電子産業	25.8	41.2	▲37
環境・住設、その他	68.2	96.7	▲29
合計	553.7	710.4	▲22

# 連結分野別売上高の推移('09年度10-3月期の予想)



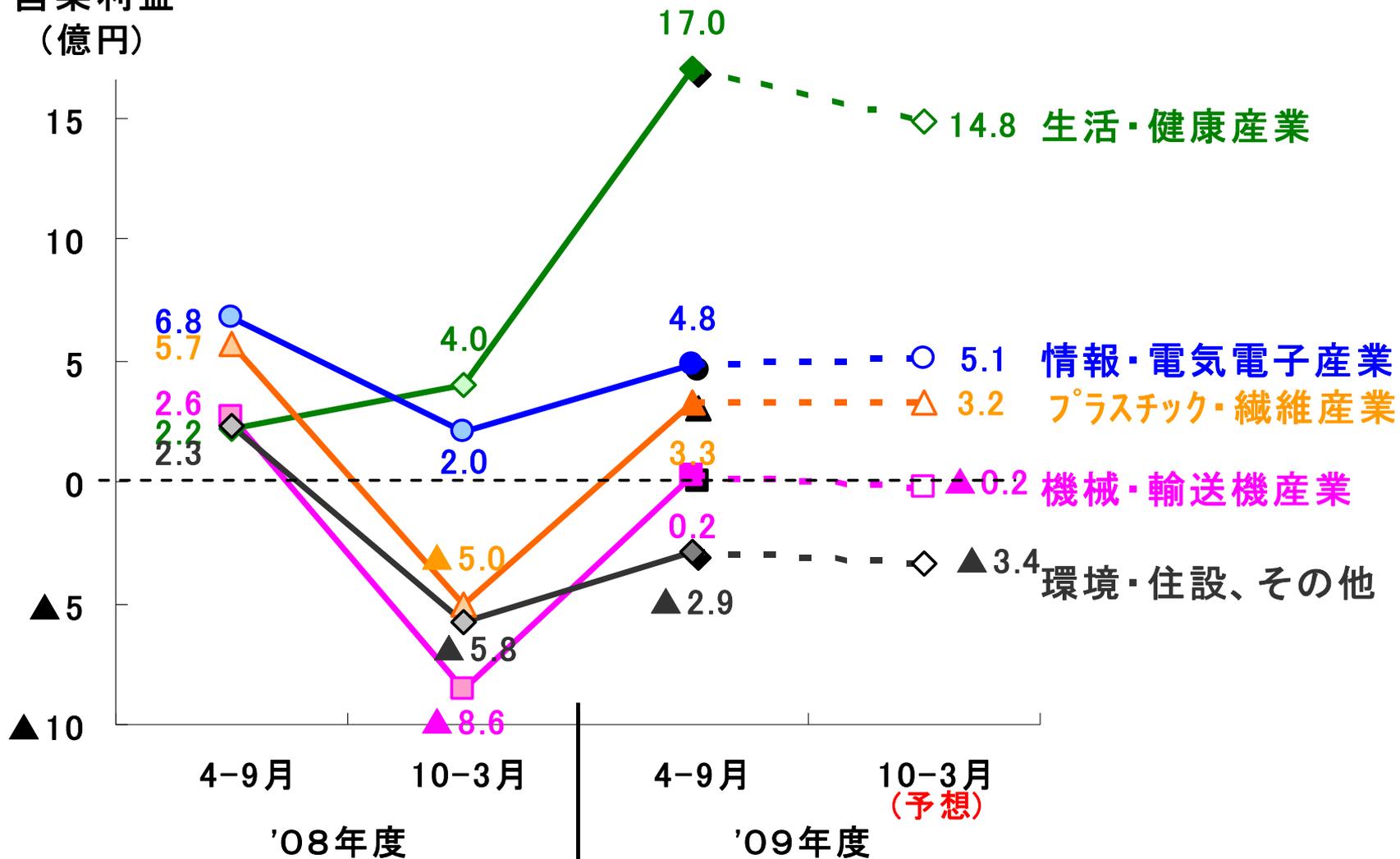
# 連結分野別営業利益

(億円)

分野	'09年度 4-9月期	'08年度 4-9月期	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
生活・健康産業	17.0	2.2	14.7	652
機械・輸送機産業	0.2	2.6	▲2.4	▲91
プラスチック・繊維産業	3.3	5.7	▲2.4	▲43
情報・電気電子産業	4.8	6.8	▲2.0	▲29
環境・住設、その他	▲2.9	2.3	▲5.2	—
合計	22.4	19.8	2.5	13

# 連結分野別営業利益の推移('09年度10-3月期の予想)

営業利益  
(億円)

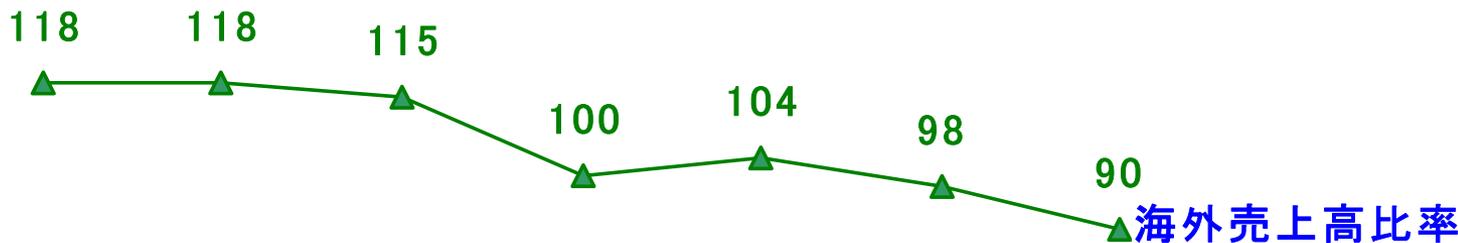


# 連結海外売上高の推移

為替(期末)

(円/\$)

120  
110  
100  
90



売上高  
(億円)

250

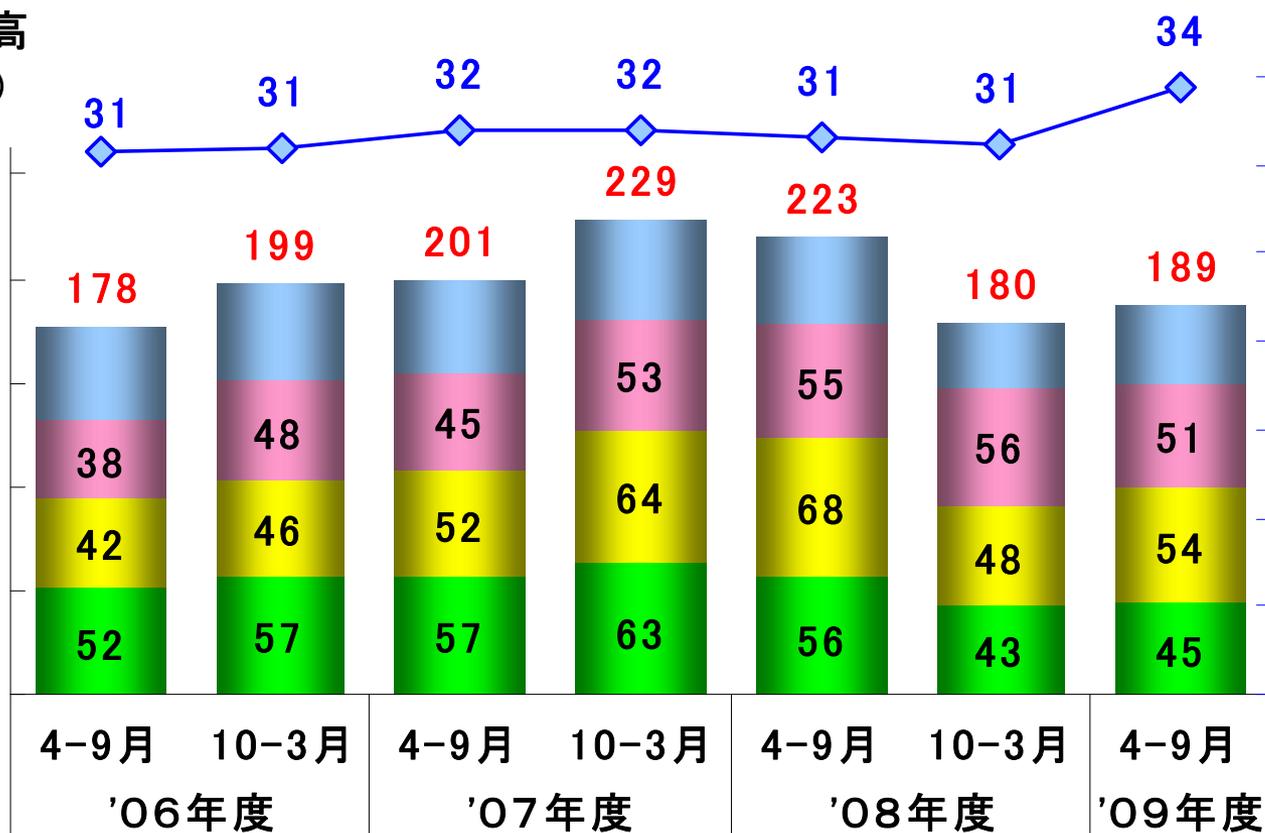
200

150

100

50

0



海外売上高比率  
(%)

35

30

25

20

15

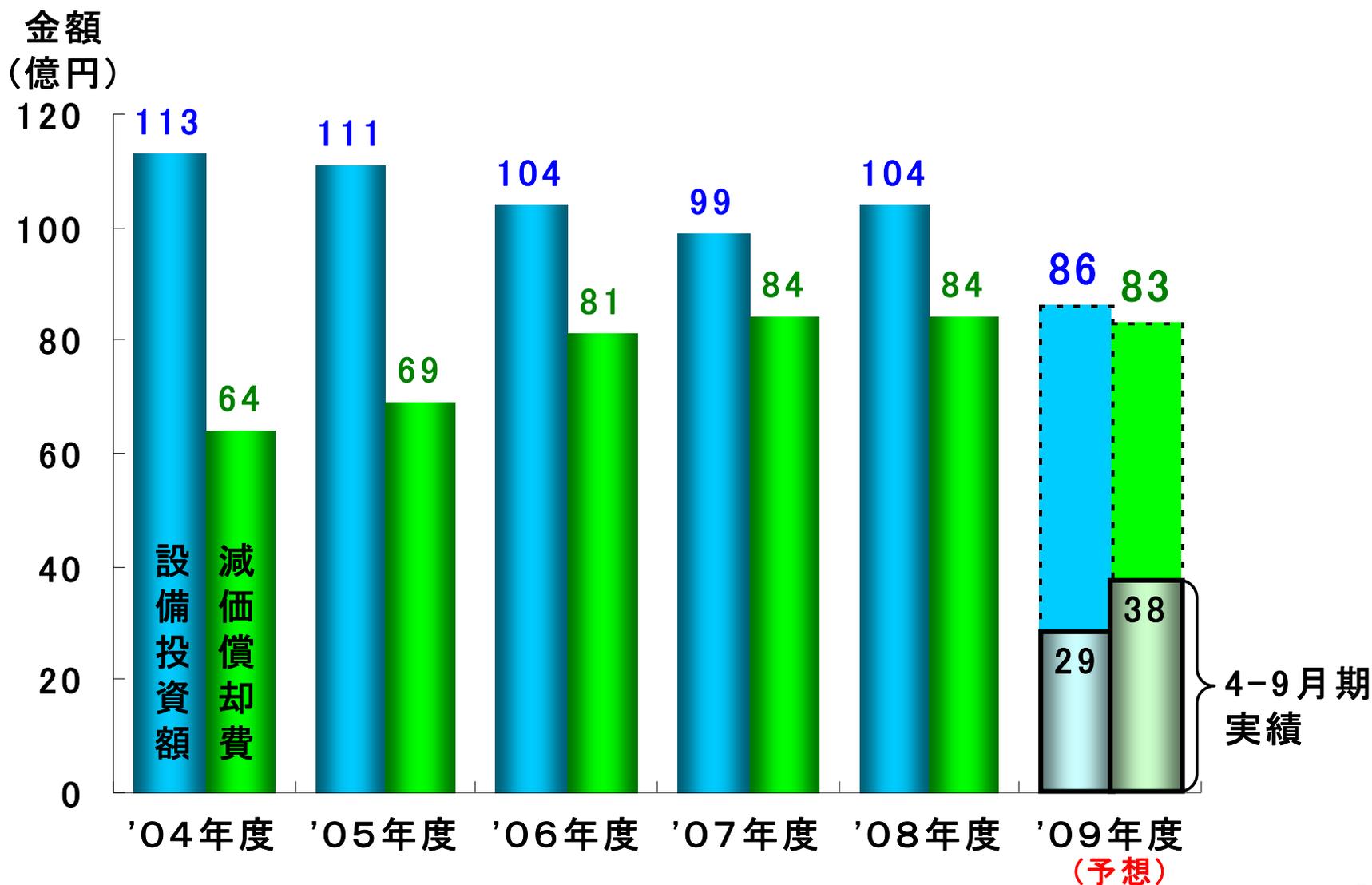
10

5

0



# 設備投資と減価償却(連結)



# 構造改革を実行中

企業体質を抜本的に強化するための機能毎の取り組み。

**<研究機能>** 製品・技術開発アイテムの選択と戦力の集中  
重点開発アイテムを選定し、開発に注力  
(合計17アイテム:'14年度売上高目標650億円)

**<営業機能>** 営業力の強化  
代理店との連携強化、営業員の活性化

**<生産機能>** 生産革新  
(工場の数量生産性2倍、製造経費の2割削減等  
を'13年度中に達成)

**<間接機能>** 組織・運営体制(制度・規則・規程)の見直しによる  
合理化・効率化

終